



市民の声を施策に反映

第5回・第10回まちづくりネットモニター  
を実施しました



ターゲット 16.6

令和4年12月12日

郡山市政策開発部

広聴広報課

課長 鈴木 七子

TEL : 924-2061

SDGs ターゲット 16.6 「有効で説明責任のある透明性の高い公共機関を発展させる」

2022年度まちづくりネットモニター（第5回・第10回調査）の調査結果をお知らせします。

○調査概要（詳細は別紙のとおりです。）

第5回(7月4日(月)~13日(水))

テーマ	各種ハザードマップについて
目的	洪水ハザードマップ、土砂災害ハザードマップ、液状化ハザードマップに関する市民の皆さまの認知度や活用度合いを把握するとともに、今後の取組みの参考とするため。
結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難ルートを決めている・ある程度決めており、災害時の状況により決定する … 70.9%</li> <li>洪水ハザードマップを知っている … 95.1%</li> <li>土砂災害ハザードマップを知っている … 58.9%</li> <li>液状化ハザードマップを知っている … 24.8%</li> </ul>
考察	各種ハザードマップの今後の活用について、大多数の方が活用する考えでいる一方で、自宅周辺は安全などの理由から活用を考えていないという意見もあった。必ずしも自宅で被災するとは限らないため、引き続きハザードマップの啓発を行う必要がある。
回答者数/率	326名（男性162名、女性164名） 90.6%
担当	建設部 河川課 池田 剛 TEL : 924-2701

○調査概要（詳細は別紙のとおりです。）

第10回(9月16日(金)~25日(日))

テーマ	日本遺産
目的	日本遺産認定が継続されることになった「安積開拓・安積疏水に関するストーリー」について、市民の皆さまが感じていることや、日本遺産の今後の活用に関する意見を把握し、今後の取組みの参考とするため。

結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「安積開拓・安積疏水」を知っている … 89%</li> <li>・日本遺産に認定されていることを知っている … 68%</li> <li>・日本遺産認定を誇りに思う … 79%</li> </ul>
考察	性別や年代にかかわらず、「安積開拓・安積疏水」の歴史的ストーリーが日本遺産に認定されていることを誇りに感じている声が多く、また、認知度が高いほど関心も高いため、今後も認知度を向上させるために、歴史的背景なども含めてPRしていく必要がある。
回答者数/率	314名（男性153名、女性161名） 87.2%
担当	文化スポーツ部 国際政策課 石井 章浩 TEL：924-3711



ウェブサイトに  
アクセスできます。

<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/23/4141.html>

#### <まちづくりネットモニター>

郡山市では、市民の皆さまの意見等をお聞きする取り組みとして、様々な機会や方法等により実施しており、その一つとして、市民モニターの方々に御協力いただきインターネットを活用した市政アンケートを実施しています。

(モニター数：360名(男性 178名、女性 182名) )

今回は、2022年度第5回・第10回の調査となります。